

平成28年度採用動向・雇用環境調査結果

〈調査要領〉

実施時期…平成28年2月1日～24日
調査方法…郵送によるアンケート方式
調査対象…任意抽出した
会員事業所500社

回答社数…216社(43.2%)
業種別回答数…

建設業19社、製造業57社、
運輸業20社、卸売業22社、
小売業25社、飲食業3社、
宿泊業6社、金融保険7社、
医療1社、福祉6社、
サービス27社、その他23社
規模別割合…

従業員数50以下 31社(14%)
従業員数51～99人 74社(34%)
従業員数100人以上 111社(52%)

平成28年度(平成28年4月)の採用動向について

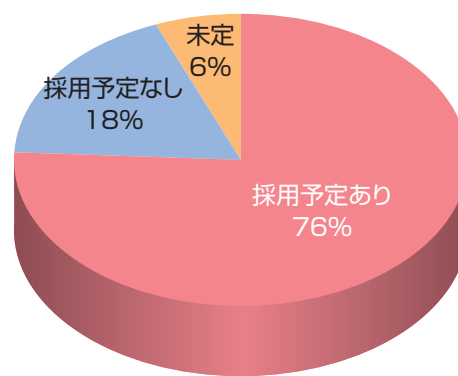
(1) 正規社員の採用予定

「採用予定あり」と回答した事業所が全体の76%と最も高かった。従業員数50人以下で48%、51～99人で66%、100人以上で91%と、従業員規模の大きい事業所ほど「採用予定あり」と回答した割合が高くなった。

(1) 正規社員の採用予定について (%)

従業員規模	採用予定あり	採用予定なし	未定
従業員数50人以下	48	39	13
従業員数51～99人	66	28	6
従業員数100人以上	91	5	4
全事業所	76	18	6

(1) 新規社員の採用予定



(2) 採用の目的について(複数回答) (%)

従業員規模	人材確保	欠員補充	人出不足緩和	業務拡大
従業員数50人以下	93	20	20	7
従業員数51～99人	78	35	33	12
従業員数100人以上	88	34	27	19
全事業所	85	33	28	16

(2) 採用の目的

採用予定ありと回答した事業所のうち、採用目的が「人材の確保」と回答した事業所が全体の85%と最も高く、従業員規模に関係なく全ての規模において高かった。次いで「欠員の補充のため」が33%、「人出不足を緩和するため」が28%で、「業務拡大」のための積極的な採用は最も低く16%であった。

(3) 採用する人材について(複数回答) (%)

従業員規模	新卒者を採用	中途採用	第2新卒
従業員数50人以下	93	47	40
従業員数51～99人	73	57	22
従業員数100人以上	91	50	26
全事業所	86	52	26

(3) 採用する人材

採用予定ありと回答した事業所における採用区分は、「新卒者を採用」する割合が全体の86%と最も高く、従業員規模に関係なく全ての規模において高かった。次いで「中途採用」が52%で即戦力に対する期待も高くなっている。「第2新卒者(卒業後3年以内)」の採用は最も低く26%であった。

(4)採用したことがある人材について

技術・経験を積んだ人材や、新たな労働力の活用をしたことがあるかについては、「シニア人材」を40%の事業所が、「大手企業経験者」を37%の事業所が活用したと回答した。「外国人」は従業員規模が大きい事業所ほど高い割合となり、「いずれも活用したことがない」は従業員規模の小さい事業所が高くなった。

(4)採用したことがある人材について(複数回答)

(%)

従業員規模	シニア人材	大手企業経験者	外国人	該当なし
従業員数50人以下	26	26	3	55
従業員数51~99人	50	35	27	28
従業員数100人以上	38	41	38	30
全事業所	40	37	29	33

(5)最近3年間の採用状況

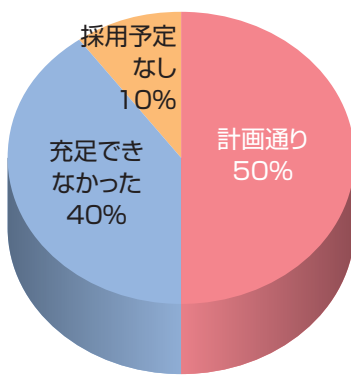
採用計画に対する充足状況について、「計画通り」が全体の50%を占めたが、反対に「充足できなかった」との回答も全体の40%あった。従業員が少ない事業所では「採用予定がない」割合が高く、従業員51~99人の中規模の事業所では「充足できなかった」割合が、「計画通り充足できた」よりも高くなり、人材の確保に苦労している状況となった。

(5)最近3年間の採用状況

(%)

従業員規模	計画通り	充足できなかった	採用予定なし
従業員数50人以下	35	30	35
従業員数51~99人	45	47	8
従業員数100人以上	58	39	3
全事業所	50	40	10

(5)採用計画に対する充足状況



(6)充足できなかった理由

充足できなかった理由について、「応募が無かった」が全体の74%と最も高かった。応募があったにも関わらず「採用基準に満たなかった」ため不採用が33%、「内定後に辞退」も33%あった。

(6)充足できなかった理由(複数回答)

(%)

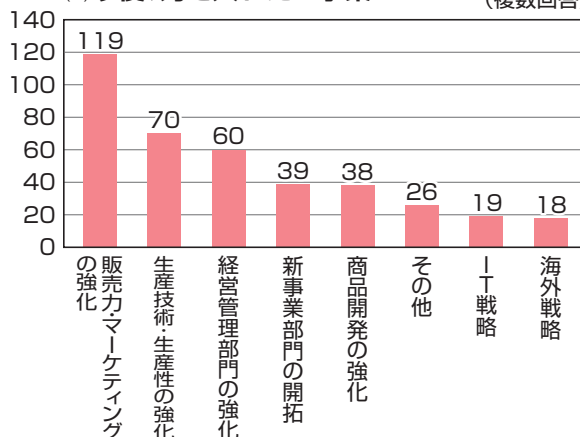
従業員規模	応募なし	基準を満たさず	内定後に辞退
従業員数50人以下	78	22	11
従業員数51~99人	80	26	20
従業員数100人以上	67	42	49
全事業所	74	33	33

(7)今後、力を入れたい事業

「販売力・マーケティングの強化」が119社と最も多く、次いで「生産技術・生産性の強化」の70社、「経営管理部門の強化」の60社、「新事業部門の開拓」の39社、「商品開発の強化」の38社の順となった。

(7)今後、力を入れたい事業

(複数回答)



「その他」として回答があった意見

- ・人材育成・資質向上スキルアップ
- ・業務品質の向上・安全性の強化
- ・社員のワークライフバランスの浸透
- ・安定的な人材確保 ・安全安定操業
- ・社内の世代交代・技能継承 ・取扱商品の拡大・充実
- ・地域に根差した活動推進・社会的な存在価値向上

順位	回答	件数
1	販売力・マーケティングの強化	119
2	生産技術・生産性の強化	70
3	経営管理部門の強化	60
4	新事業部門の開拓	39
5	商品開発の強化	38
6	その他	26
7	IT戦略	19
8	海外戦略	18